

学校法人神戸滋慶学園 姫路医療専門学校
2023 年度 第 1 回学校関係者評価委員会 議事録

1. 開催日時: 2023 年 6 月 24 日(土)13:30~14:30
2. 開催方法: オンライン(zoom)
3. 参 加 者:

学校関係者評価委員

正木 昭次 業界関係者(一般社団法人兵庫県臨床工学技士会理事)

田中 種男 地域関係者(姫路市城巽地区自治会長)

奥見 俊美 保護者代表(作業療法士科保護者)

大塚 将史 卒業生代表(作業療法士科 2020 年度卒業生)

学校側参加者

小川 恭一 姫路医療専門学校 校長

笠原 由美子 姫路医療専門学校 事務局長

今在家 信司 姫路医療専門学校 教務部長

竹内 美保 姫路医療専門学校 作業療法士科 学科長

帯包 静香 姫路医療専門学校 言語聴覚士科

三村 佳祐 姫路医療専門学校 臨床工学技士科 副学科長

欠席者:学校関係者評価委員

瀬戸川 孝 高等学校関係者(元兵庫県立松陽高等学校校長)

浅沼 由紀 業界関係者(一般社団法人兵庫県作業療法士会副会長)

※事前に自己点検・自己評価のご意見ご評価を頂いた。

4. 内容

- (1) 委員のご紹介
- (2) 校長挨拶
- (3) 2022 年度の自己点検・自己評価結果報告
- (4) 質疑応答・講評

5. 会議の概要

- (1) 委員のご紹介
- (2) 小川校長挨拶

本校も開校から 6 年目となり、卒業生が業界で大変お世話になっております。委員の皆様からは今後の教育活動のために、忌憚のないご意見を頂ければと思います。また、新たに救急救命士科の設置準備を進めております。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

- (4) 2022 度自己点検・自己評価報告

2022 年度本校が実施した自己点検・自己評価の内容を下記 10 項目について項目ごとに説明した後、各委員からの質疑応答、ご意見を頂き、評価をして頂いた。

1. 教育理念・目的・人材育成
2. 学校運営
3. 教育活動

4. 学修成果
5. 学生支援
6. 教育環境学
7. 生募集と受入れ
8. 財務
9. 法令等の順守
10. 社会貢献・地域貢献

(5) 質疑応答・講評

田中委員: 私がツカザキ病院に入院した時に、姫路医療の卒業生にリハビリを担当してもらいました。とても仕事を頑張っていた。素晴らしい卒業生がどんどん輩出されているので、地域としてもPRしていきたいと思います。

ボランティアに関しては、保険はかけられていますか？

→笠原局長: ボランティア保険の有無を依頼先に確認しています。

正木委員: 卒業生をイベント等で活用されたり、先輩後輩の関係づくりに取り組まれているのは非常に良いことだと思います。私の部署では採用枠が出た際に、スタッフから「こんな後輩がいます」と推薦し先輩がいました。学内でどんな後輩がいるのかを知っているということは、就職でも生きてくると思います。

先程のカウンセリング相談内容について、6割を占めていた「生活全般」とは具体的にはどういった内容ですか？

→笠原局長: 学内外の生活のことです。初めての一人暮らしでの相談やコミュニケーションに関することです。

奥見委員: 娘が勉強を頑張っているのも、クラスメイトで教え合っていることが大きいのだと思います。3年生が2年生に教える縦の関係もとても大切だと思いました。

大塚委員: 知り合いや患者さんにもっと「作業療法士」という職種名を広めたいと思っています。作業療法士という資格名ではなかなか覚えて頂けないので、院内では OT や ST といった略語を使わず、正式名称で話すことが大切だと気づきました。

部活やサークルはありますか？

→笠原局長: 学友会活動として同好会は過去にありましたが、コロナ禍でなかなか推進できていません。早期からの職種認知につながる中学校での体験学習を始めています。

正木委員: 作業療法士、言語聴覚士は常に求人募集をしています。なぜ現場で需要があるにもかかわらず、なり手が少ないのかと思います。

→笠原局長: まだ一般的に知名度が低いからだと思います。最近は祖父母のリハビリなどで、作業療法士や言語聴覚士の方の仕事を見て、職業を知った人は増えています。

田中委員: 退学するのは自信を無くしてしまったからだと思うので、卒業生から「こうすれば成功する」、「こうしたら失敗する」など具体的なアドバイスをしあげることが大切だと思います。

今在家教務部長: 就職ですが、就職率は高いのですが、ここ最近、離職率も高くなっています。1 年生から自分の将来像を考えるように教育する必要があると考えています。

笠原局長: 本日はお忙しい中、ご出席賜り、また貴重なご意見を、ありがとうございました。

以上